

フリクションペン等、消すことのできるペンは使用不可

見本

死亡届

令和〇〇年〇〇月〇〇日届出

静岡県磐田市長 殿

受理 令和 年 月 日 第 号 送付 令和 年 月 日 第 号 書類調査 戸籍記載 記載調査 調査票 附 票 住民票 通知

死亡届表 (1) (よみかた) いわた たろう (2) 氏名 磐田 太郎 (3) 生年月日 昭和××年××月××日 (4) 死亡したとき 令和△△年 4月 1日 (5) 死亡したところ 静岡県磐田市大久保 (6) 住所 静岡県磐田市国府台 (7) 本籍 静岡県磐田市見付 (8) 死亡した人の夫 または 妻 (9) 死亡したときの世帯のおもな仕事と (10) 死亡した人の職業・産業 (11) その他 届出人 署名 磐田 花子

死亡診断書の通りご記入ください。

死亡診断書の「死亡したところ」の施設等の住所をご記入ください。住所のみで「施設の名称」は必要ありません。

平日の昼間にいられる連絡先の電話番号をご記入ください。

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。死亡したことを知った日からかぞえて7日以内に出してください。届書は、1通でさしつかえありません。

死亡時刻ではありませんのでお間違えないようご注意ください。

「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

内縁のものはふくまれません。

□には、あてはまるものに☑のようにするしをつけてください。

死亡者について書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

死亡診断書(死体検案書)

この死亡診断書(死体検案書)は、我が国の死因統計作成の資料としても用いられます。かい書で、できるだけ詳しく書いてください。

記入の注意

生年月日が不詳の場合は、推定年齢をカッコを付して書いてください。夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

「老人ホーム」は、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム及び有料老人ホームをいいます。

傷病名等は、日本語で書いてください。I欄では、各傷病について発病の型(例:急性)、病因(例:病原体名)、部位(例:胃噴門部がん)、性状(例:病理組織型)等もできるだけ書いてください。

妊娠中の死亡の場合は「妊娠満何週」、また、分娩中の死亡の場合は「妊娠満何週の内分中」と書いてください。

産後42日未満の死亡の場合は「妊娠満何週産後満何日」と書いてください。

I欄及びII欄に記した手術については、術式又はその診断名と関連のある所見等を書いてください。紹介状や伝聞等による情報についてもカッコを付して書いてください。

「2交通事故」は、事故発生からの期間にかかわらず、その事故による死亡が該当します。「5煙、火災及び火傷による傷害」は、火災による一酸化炭素中毒、窒息等も含まれます。

「1住居」とは、住宅、庭等をいい、老人ホーム等の居住施設は含まれません。

傷害がどういふ状況で起こったかを具体的に書いてください。

妊娠週数は、最終月経、基礎体温、超音波計測等により推定し、できるだけ正確に書いてください。母子健康手帳等を参考に書いてください。

死亡診断書(死体検案書)表 (1) 氏名 磐田 太郎 (2) 死亡したとき 令和△△年 4月 1日 (3) 死亡したところ 静岡県磐田市大久保 (4) 死亡の原因 (5) 手術 (6) 解剖 (7) 死因の種類 (8) 外因死の追加事項 (9) 生後1年未満で病死した場合の追加事項 (10) その他特に付言すべきことがら (11) 上記のとおり診断(検案)する

医師が記入します 加筆 修正 厳禁